

# Energy efficiency NEWS FLASH

(作成: SEAJ エネルギー効率利用専門委員会 独自の見解を含んでおり、内容を保証するものではありません。参考情報としてご利用下さい)

## 1) 件名

燃料に水を混合して省エネ(エマルジョン燃料)

## 2) 内容

軽油に50%の水を混合し、特殊な方法でエマルジョン化することで混合前の燃料と同等の性能を得る事が出来、省エネとなるもの。

燃料に水を混ぜて燃焼させることで、燃料消費を抑えるもので、以前より効果がある事は判っていたものの、燃料に水を均一に混合した状態を保つことが出来なかったため、実用が難しかった。これを、特殊な方法でエマルジョン化し、長時間分離しない様にしたもので、実証実験で成果が確認できているとのこと。CO<sub>2</sub>の排出量削減にも期待が持てる。

現行では、燃料に対する課税の問題で、コスト的に見合わないとの事の様。

## 3) SEAJ コメント

燃料に水を加えて効率を上げる方法は、以前より行われていた様だが、水の分離の問題から燃焼直前に混ぜるしかなかったため、内燃機関には改造なしでの適用が困難であったため、実用化が難しかったが、混合後長時間分離せず、通常の燃料と同様に使用できる事は、実用に近いと思われるが、排気管の錆び等、機関全体での確認は必要だと思われる。

## 4) 添付情報・資料

なし

## 5) 関連情報

なし

## 6) その他

なし

— 以上 —